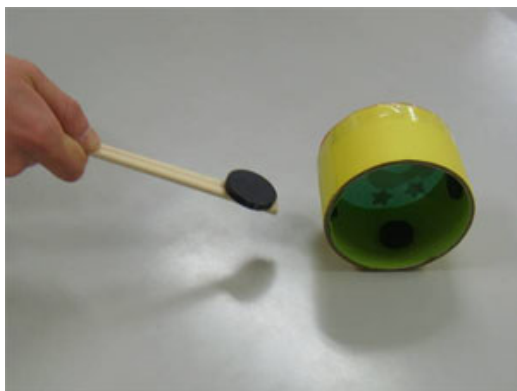


## 43 こころろりす



扱う自然事象 磁石

材料

ガムテープのしん1個、フェライト磁石5個、割りばし1膳、丸いシール（赤・青）各5枚

用具

はさみ、セロハンテープ

つくり方

- (1) 5個のフェライト磁石を積み重ね、磁石の上面には赤のシールを、下面には青のシールを貼る。
- (2) ガムテープのしんの内側に、磁石をセロハンテープで4つ貼る。磁石は、赤いシールが内側を向くように貼る。
- (3) 割りばしの先に残りの磁石を付け、セロハンテープでしっかりと固定する。

遊び方

- ・磁石をガムテープのしんに近づけると、ガムテープのしんがコロコロと転がり出す。

材料の手に入りやすさ

普

つくりやすさ

易

製作時の工夫

- ・材料を変える。（チーズの空き箱など）
- ・磁石を貼る数を変える。
- ・磁石を貼る向きを変える。
- ・磁石を貼る位置を変える。

遊び方の工夫

- ・セロハンテープのしんに磁石を近づける速さを変える。
- ・近づける磁石の表と裏を変える。
- ・コースをつくって、スタートからゴールまでの速さを競う。
- ・2人で向かい合って磁石を近づけて転がし、相手のゴールに先に入れたら勝ちとして競う。

予想される子どもの気付き

- ・磁石と磁石ははなれるよ。
- ・磁石と磁石はくっつくよ。
- ・磁石は、はなれる面とくっつく面をもっているよ。
- ・勢いよく近づけると、速く進むよ。
- ・4つの磁石を貼る向きが違うと、うまく転がらないよ。
- ・磁石を貼る間隔を均等にすると、コロコロ転がるよ。
- ・磁石を貼る位置にかたよがあると、重たいほうが下にきて、うまく転がらないよ。

製作時間の目安 10分

参考文献

1) 竹井史郎、『やさしいかがくの工作 (1)じしゃくのこうさく』, 小峰書店, 1998年, p.30